

報道関係各位

2023年3月16日

クラダシ、3月17日の「みんなで考えるSDGsの日」に合わせて、
「Kuradashiと考えるSDGsの日キャンペーン」を開催
 ～戸越銀座商店街のPOPUP SHOPでツヴィリングと連携し食べ残しなどの
 家庭形フードロス削減を推進する企画も開催～

ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」を運営する株式会社クラダシ(本社:東京都品川区、代表取締役社長:関藤竜也、以下「クラダシ」)は、3月17日の「みんなで考えるSDGsの日」に合わせて、3月17日よりオンラインおよびオフラインにて「Kuradashiと考えるSDGsの日キャンペーン」を開催いたします。



お役立ち記事や、エシカル商品で使えるクーポンも!



■キャンペーン開催の背景

3月17日は「みんなで考えるSDGsの日」と定められています。SDGsとは、「誰も置き去りにしない世界」の実現を目指し、2015年に国連で採択された持続可能な開発目標のこと。

クラダシは、ミッションを「ソーシャルグッドカンパニーでありつづける」、ビジョンを「日本で最もフードロスを削減する会社」と掲げ、持続的に社会課題の解決に取り組むビジネスを展開しています。フードロス削減を目指し、賞味期限が切迫した食品や季節商品、パッケージの汚れやキズ・自然災害による被害などが要因で、消費可能でありながら通常の流通ルートでの販売が困難な商品を買取り、ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」で販売しています。また、その売上の一部を社会貢献活動団体に寄付しています。

クラダシは、フードロス削減を目指す楽しいお買い物で、みんなトクするソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」の運営を通して、「目標12: つくる責任、つかう責任」をはじめとした、SDGsの様々な目標達成に貢献することを目指しています。

このたび、Kuradashiのサイト内やSNSといったオンラインでのキャンペーン開催に加え、戸越銀座商店街で開催中のPOPUP SHOPでも、ツヴィリング J.A. ヘンケルスジャパン株式会社(以下「ツヴィリング」)やワインキュレーション株式会社(以下「ワインキュレーション」)と連携し、料理の作りすぎによって発生する「食べ残し」、野菜の皮や茎など食べられるところまで切って捨ててしまう「過剰除去」、未開封のまま食べずに捨ててしまう「直接廃棄」などといった家庭系フードロス

【本件に関するお問い合わせ】

広報担当: 齊藤・小平 pr@kuradashi.jp

削減の推進や、ラベル・コルクのキズなどによって発生してしまうロスワインの啓発を実施いたします。

■「Kuradashiと考えるSDGsの日キャンペーン」概要

①オンラインでの展開

期間: 3月17日(金) 0:00 ~ 3月31日(金) 23:59

特設ページ: <https://kuradashi.jp/pages/special-sdgs202303>

内容:

- 対象商品で使えるクーポンをプレゼント

Kuradashiで販売しているエシカル商品に使える300円OFFクーポンをプレゼント

- 特設ページには様々なコンテンツをご用意

SDGsの目標達成のために日々の生活で実現できることなどをまとめた、くらだしマガジンのコンテンツをご紹介します。

②オフライン: 戸越銀座商店街での取り組み

- 家庭系フードロスの削減を推進

ツヴィリングと連携し、「FRESH & SAVE(フレッシュ&セーブ)」やヘンケルスの包丁、料理バサミなどの販売を行います。「フレッシュ&セーブ」は、簡単かつ便利に食材や調理した料理を保存することが可能となり、鮮度を5倍長持ち*させることができる真空パック機です。

店頭では実際に「フレッシュ&セーブ」をお試しいただけるブースをご用意いたします。また、「フレッシュ&セーブ」とワインを同時に購入された方全員に、「フレッシュ&セーブ」のワインシーラーをプレゼントいたします。



【本件に関するお問い合わせ】

広報担当: 齊藤・小平 pr@kuradashi.jp

●ロスワインの販売および啓発

3月4日より、ワインキュレーションと連携し、ロスワインの展示や販売を行っています。

参考: クラダシ、商店街としては初となる戸越銀座商店街にKuradashiのPOPUP SHOPを出店～POPUP SHOPで初となるロスワインの販売・啓発も実施～

<https://corp.kuradashi.jp/news/23-02-28/>



■SDGsとは

「SDGs」とは、「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称であり、2015年9月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによって決められた、国際社会共通の目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。

SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

■楽しいお買い物で、みんなトクするソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」とは

Kuradashiは、フードロス削減を目指すショッピングサイトです。まだ食べられるにも関わらず捨てられてしまう可能性のある商品などをお得な価格で販売し、売上の一部を環境保護・災害支援などに取り組む様々な団体に寄付することで、SDGs17の項目を横断して支援しています。いろいろな掘り出し物が見つかる、楽しくてお得なお買い物が社会の徳に繋がる、そんなソーシャルグッドマーケットです。

URL: <https://www.kuradashi.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

広報担当: 齊藤・小平 pr@kuradashi.jp

■株式会社クラダシについて

代表者氏名：関藤竜也

設立：2014年7月

本社所在地：〒141-0021 東京都品川区上大崎3丁目2-1 目黒センタービル 5F

URL：<https://corp.kuradashi.jp/>

【サービス紹介】

・ソーシャルグッドマーケット「Kuradashi」：<https://www.kuradashi.jp/>

・クラダシが自社で運営する「クラダシ基金」：<https://www.kuradashi.jp/fund>

【2022年12月末時点の主な累計実績】

・フードロス削減量：14,384トン ・経済効果：55億7,964万円

・CO2削減量：38,132t-CO2 ・寄付総額：98,369,979円

「Kuradashi」、「1.5次流通」、「もったいないを価値へ」は株式会社クラダシの登録商標です。「Kuradashi」ロゴ、「ソーシャルグッドマーケット」は商標登録出願中です。

【本件に関するお問い合わせ】

広報担当：齊藤・小平 pr@kuradashi.jp